

事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表 【第二希望ヶ丘】

令和2年3月

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点等
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			規定を満たしたスペースを確保しております。十分なスペースとは言えませんが室内環境を整え対応しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者様からの貴重なご意見・アンケート結果を業務改善につなげていけるよう取り組んでいきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			当法人ホームページ上にて公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修の参加や当法人主催の内部研修に参加し、参加できない職員には、資料閲覧し周知を図るようにしています。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			本人のアセスメントを行った上で本人・保護者様のニーズや課題を、個別支援計画に反映出来るように努めています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			担当者が中心になり立案し、職員間で確認し合い取り組んでいます。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			好評な活動は継続して行い、季節に合わせバリエーションを持たせるようにしています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			現在の設定が十分とは言えませんが、学校休業日には平日と異なる活動も取り入れるよう努めています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか			○	支援開始前に確認するよう努めています。十分ではないため、今後職員間で意識付けしていきます。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか			○	送迎終了後または翌日に支援内容等情報交換し、できない時は、個々に行うようにしています。十分ではないため、今後職員間で意識付けしていきます。	

	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取 ることを徹底し、支援の検証・改善 につなげているか		○		業務日誌や利用者様別に記録を残し支援に 活かせるよう努めています。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課 後等デイサービス計画の見直しの必 要性を判断しているか	○			6ヶ月毎に一度職員全員でカンファレンス を行い評価・見直しを行っています。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複 数組み合わせる支援を行っているか		○		自立支援・創作活動・余暇の提供の支援を 集団・個別で行えるよう努めています。	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児童相談支援事業所のサービ ス担当者会議にその子どもの状況に精 通した最もふさわしい者が参画して いるか		○			
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事 予定等の交換、子どもの下校時刻の 確認等)、連絡調整(送迎時の対応、 トラブル発生時の連絡)を適切に 行っているか	○			送迎時に学校での様子など情報交換を行っ ています。連絡調整が必要な際は、学校・ 保護者様・児童発達支援管理責任者で話し 合いを行います。	
	㉒	医療ケアが必要な子どもを受け入れ る場合は、子どもの主治医等との連 絡体制を整えているか			○		医療ケアが必要なお子様のご利用はありま せん。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚 園、認定こども園、児童発達支援事 業所等との間で情報共有と相互理解 に努めているか		○			受け入れの際には、相談支援員や保護者様 と事前に連絡を取り合い、情報を伺い把握 に努めています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービ ス事業所から障害福祉サービス事業 所等へ移行する場合、それまでの支 援内容等の情報を提供する等してい るか		○			今年度は該当される方がありませんでし た。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者 支援センター等の専門機関と連携 し、助言や研修を受けているか		○			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流 や、障害のない子どもと活動する機 会があるか			○		交流会としては行っていません。公園へ散 歩に行く際、地域の方々と挨拶を交わしたり、 公園で遊具を順番に使うような場面は あり大切にしたい時間だと思っています。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に 参加しているか			○		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝 え合い、子どもの発達の状況や課題 について共通理解を持っているか	○				お迎えの際にその日の出来事を伝え、気 になることは保護者の方へ聞くようにし努め ています。
㉙	保護者の対応力の向上を図る観点か ら、保護者に対してペアレント・ト レーニング等の支援を行っているか			○			
保護者との説明責任等	⑳	運営規定、支援内容、利用者負担等 について丁寧な説明を行っているか		○			契約時に重要事項説明書をもとに説明を 行っています。変更がある場合には随時説 明を行うようにしていきます。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対す る相談に適切に応じ、必要な助言と 支援を行っているか		○			
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護 者会等を開催する等により、保護者 同士の連携を支援しているか			○		保護者会等は開催していません。
	㉓	子どもや保護者からの苦情につい て、対応の体制を整備するととも に、子どもや保護者に周知し、苦情 があった場合に迅速かつ適切に対応 しているか	○				苦情処理体制のもと対応し、ご意見に関し ましては、職員間で話し合い改善に努めま す。

	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			当法人ホームページ“みんなの広場”や広報誌にて活動の様子を公開しております。普段の様子をお伝えしていきたいと思ひます。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			情報伝達として実物の提示や視覚支援も充実させていきたいと思ひます。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	事業所主催では行われていません。法人の行事に参加する機会には、地域の方も含めた交流を経験していきたいと思ひます。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			保護者様には、4月のお便りでお知らせするようにしていきます。
	③⑨	災害時の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年3回、火災、地震・津波、風水害を想定した避難訓練を実施しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研究機会を確保する等、適切な対応を行っているか	○			事業所内で児童虐待防止の研修を行い内容を職員間で共有しています。
	④⑪	どのような場合にもやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在、行うことはありませんが、切迫性、非代替性、一時性のやむを得ない場合は職員全員が理解のもと、組織的な決定を行って安全配慮に努め保護者様に了承を得た上で個別支援計画書に記載していきます。
	④⑫	食物アレルギーのある子について、医師の指示書に基づく対応がなされているか	○			食物アレルギーの有無は利用開始前に確認しています。現在は該当者いない為、未実施です。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット・事故報告書など事業所内で共有出来るようにしています。振り返りも行っていきます。